SELECTION & SPECIFICATION DATA

一般名 | 悪素地面用浸透性エポキシシーラー

塗料のタイプ | エポキシ/ ポリアミン

一般特性 | 強力な浸透性によって各種下地に付着し、優れた重防食下地を形成するエポキシ樹脂系プライマー・シーラー。手ケレン、動力工具による処理で塗装が可能である。硬化塗膜の内部応力が極めて小さく、旧塗膜からの剥離を起こさない。
最低限の下地処理しかできない鉄面や旧塗膜面の塗り替え用プライマー・シーラーとして、非鉄金属面用のプライマーとして、および塗り重ね間隔を超過した塗膜面のタイコートとしての使用が推奨される。

特長
- 錆面への浸透性、防食性に優れる
- 各種下地 (鉄・錆・亜鉛メッキ・非鉄金属・旧塗膜) との付着性および上塗り塗料との付着性に優れる
- 超ハイソリッド (96 容量%) でVOC 規制に適合
- 有害重金属フリー
- 低臭
- 低VOC 塗料 (重量固形分70% 以上)

色相 | 淡黄色クリヤー

固形分 | 容量 96% +/- 2%

固形分 | 重量 97% +/- 1%

混合物密度 | 1.07 +/- 0.03 g/ cm^3

VOC | **供給状態で**：37 g/ L

塗装方法	乾燥膜厚 (ミクロン/ 回)	理論塗付量 (g/m^2)	標準使用量 (g/m^2)*
ハケ	25	28	90 ~ 120

*: 標準使用量は、被塗物の形状や塗装する部位、被塗面の表面状態、風速・気温等の環境条件、塗装作業者の技量等、種々の条件によって変化する場合がある。詳細はジャパンカーボライン社まで問い合わせること。

ウェット/ ドライ比 | 1.05 (無希釈)

タレ限界膜厚 | 48 ミクロン (ドライ)

耐熱性 | 連続: 80°C (176°F)
断続: 93°C (199°F)

注意点
- 浸漬される箇所には推奨されない。
- 上塗りなしで使用される箇所には推奨されない。
- エポキシ塗料は、日光に曝露されると光沢を失い、変退色が起こり、最終的に白亜化 (チョーキング) する。

上塗り | カーボマスチック15 T、カーボマスチック15II、カーボマスチックカラーII、カーボマスチックマイティ、カーボタン233 HB、カーボタン234 HS など

下地処理

一般 | 表面は清浄で乾燥していること。塗料の付着性に影響を与える可能性のあるごみ、ほこり、油脂類、その他の付着物を、適切な方法を用いて除去する。

下地処理

鋼材 | ISO St 2 またはSt 3

亜鉛メッキ面 | ISO St 2 またはSt 3

旧塗膜面 | 旧塗膜との適合性や付着性、および旧塗膜と素地との付着性を確認するため、テスト塗装が推奨される。

混合および希釈

混合 | 基剤と硬化剤を混合し、均一になるまで動力撹拌する。

基剤、硬化剤は全量混合することを原則とするが、やむを得ず小分けして使用する場合には、基剤と硬化剤をそれぞれ均一になるように撹拌し、その後正確に秤量し使用する。

希釈 | 推奨されない。
カーボラインシンナー2 は洗浄用シンナーであり、塗料の希釈には使用しないこと。

ジャパンカーボライン社が推奨、供給する以外のシンナーを用いた場合は、塗料の性能に悪影響を与える恐れがある。

混合比 | 基剤：硬化剤 = 55：45 (重量比)

可使時間 | 10°C: 8 時間
20°C: 4 時間
30°C: 2 時間

塗装機器に関する指針

以下は、本製品を塗装する場合の塗装機器に関する一般的な指針である。塗装現場の状況によっては、望ましい結果を得るためにはこれらの指針の変更が必要な場合もある。

塗装機器 | ハケ

ハケ | 均一に濡れた外観を得るために十分な量を塗装するが、必要以上に厚く塗装しないこと。素地の状態や形状によって液だまりができた場合は、すぐにハケ等でのばすこと。

塗装条件

条件	被塗面温度	気温	湿度
最低	10°C (50°F)	10°C (50°F)	0%
最高	50°C (122°F)	40°C (104°F)	85%

硬化条件

被塗面温度	硬化	最大上塗り可能時間	最短上塗り可能時間
10°C (50°F)	60 時間	30 日	60 時間
20°C (68°F)	24 時間	14 日	24 時間
30°C (86°F)	10 時間	7 日	10 時間

上表は、乾燥膜厚25 ミクロンの場合である。厚膜・換気不足・低温等の条件では乾燥時間が長くなり、溶剤の閉じ込めや早期の不具合が発生する可能性がある。

荷姿、取扱および保管

保存可能期間 | 製造後12 ヶ月 (未開封の場合)

保管条件 | 屋内に保管すること。

正味重量	4 kg セット
A 液	2.2 kg
B 液	1.8 kg

	引火点 (°C)	有機則区分	危険物分類
A 液	69	-	4 類2 石 非水溶性液体
B 液	79	-	4 類3 石 非水溶性液体
カーボラインシンナー2*	-9	2 種	4 類1 石 非水溶性液体

*: カーボラインシンナー2 は洗浄用シンナーであり、塗料の希釈には使用しないこと。
**: 安全情報に関する詳細は、安全データシート (SDS) をご参照ください。

更新情報

最終更新 | 2023 年5 月

管理番号 | PDS061-016

付記事項

当社の知る限り、ここに記載された技術データは、発行日の時点で真実かつ正確であり、事前の通知なく変更される場合があります。ユーザーは、仕様の指定や注文を行う前に、カーボライン社 (以下、当社) に連絡して正確性を確認する必要があります。正確性は、明示または暗示を問わず、一切保証されません。 当社は、当社の製品が、適用可能な当社の品質管理手順に従って製造されたものであり、製造上の欠陥がないことを保証します。本保証は、製品が以下の条件を満たさない場合、無効となります。(1) 当社の仕様書に従って塗装されていない場合、および/または (2) 通常の使用条件下で適切に保管、硬化、使用されていない場合。当社は、製品の使用に起因する適用範囲、性能、負傷、または損害について一切の責任を負いません。保証期間中に当社の担当者が検査した結果、本製品が規定通りに機能していないことが判明した場合、当社の唯一の義務は、当社の単独の選択により、欠陥があると証明された当社製品を交換するか、または購入代金を返金することであり、どちらを選択するかは当社が決定します。当社は、その他の損失または損害に対して責任を負わないものとします。本保証は、以下を除外するものとします。(1) 製品の塗装または除去にかかる労力および人件費および費用、および (2) 明示または暗示による保証違反、過失、厳格責任、またはその他の法的理論に基づくか否かを問わず、付随的または派生的損害を除外します。当社は、明示または暗示、法およびその運用、その他を問わず、商品性および特定目的への適合性を含め、その他のいかなる種類の保証または保証も行わないものとします。 上記の商標は、特に記載のない限り、すべてCarboline International Corporationの所有物です。 本製品データシートの全文およびそこから派生する文書は英語で作成されており、法的効力は英語版が優先するものとします。